

長文のレイアウトを考えよう（3）

今回は、「長文」というほどではありませんが…。(2)のときと同様に、縦書きの段組みレイアウトで、まとめてみましょう。

(文章の入力が苦しいかたは、添付の原稿をコピー→貼り付けでもかまいません。)

1. 準備

①デスクトップに、『口腔ケア読本』の原稿（Word253 原稿.txt）を用意します。

②インターネット上から、利用できそうな写真を集めておきましょう。テキストでは、「写真AC」というサイトで、「歯」というキーワードで検索した写真を利用しています。

その他、文中に出てくる商品は、商品名で検索して、写真を用意します。

※原稿は、サンプルです。ご自分のお好みの内容に変更したり、掲載する商品を変えたりしても、かまいません。

③作品で使用する色（メインカラー・サブカラー）を、決めておきます。作品例では、メインカラーにオレンジ、サブカラーにゴールドを選びました。



2. ページレイアウト

A4 サイズ縦書き、4段組みにします。

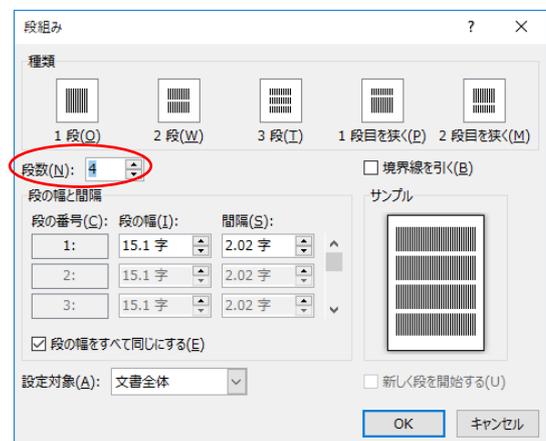
ワードで新規文書を開き、「ページレイアウト」タブで…

①文字列の方向を縦書きに、印刷の向きを縦に、設定します。

②余白を、「やや狭い」に設定しておきます。

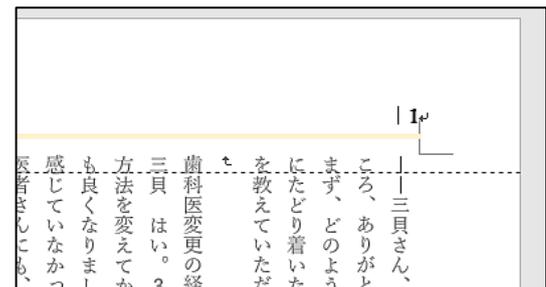
③「段組み」→「詳細設定」で、段数を「4」に設定。

④原稿の「本文」部分を、入力します。



⑤ヘッダーにページを設定しましょう。「挿入」タブ→「ページ番号」→「ページの上」から、お好みのデザインのヘッダーを入れましょう。作品例では「強調線 2」を選び、罫線は薄いゴールド・太さ 3pt にしてあります。

⑥ヘッダーを挿入できたら、「デザイン」タブ→「ヘッダーとフッターを閉じる」。



3. 基本デザイン

① 1 ページめの 1 段目全体を、タイトルスペースにします。文書の先頭で、「レイアウト」タブ→「区切り」→「段区切り」を入れます。

② 見出しの設定をします。

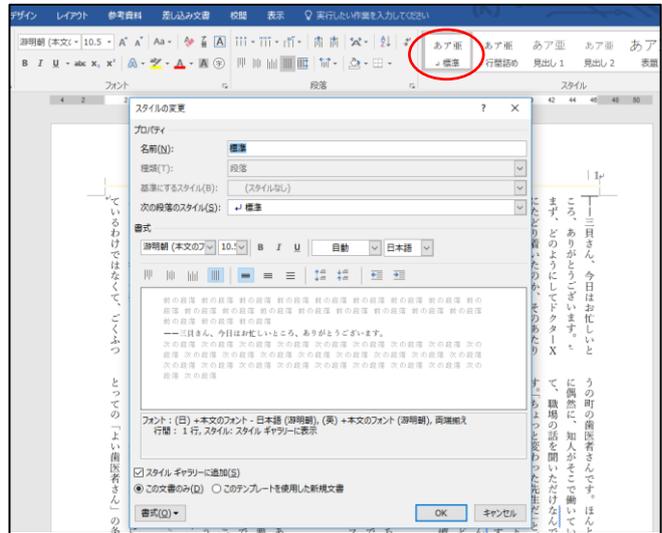
(1) 「歯科医変更の経緯」「よい歯医者」の条件「口腔ケアの変更点」の 3 ヶ所は、「ホーム」タブ→「スタイル」グループで、「見出し 1」に設定します。

(2) 「①歯みがき粉」～「⑤定期検診」の 5 ヶ所は、「見出し 2」に設定します。

③ 「標準」スタイルを右クリック→「変更」で、フォントの種類などを確認・設定します。初期設定では明朝系のフォント 10.5pt になっていると思います。そのままでもいいし、お好みで変更しても構いません。

④ 「見出し 1」「見出し 2」のスタイルも、同様に確認・設定します。タイトルや見出しのフォントの種類は、ゴシック系が見やすいと思います。

作品例を参考にするなどして、お好みでデザインを考えてみましょう。



4. タイトルとリード

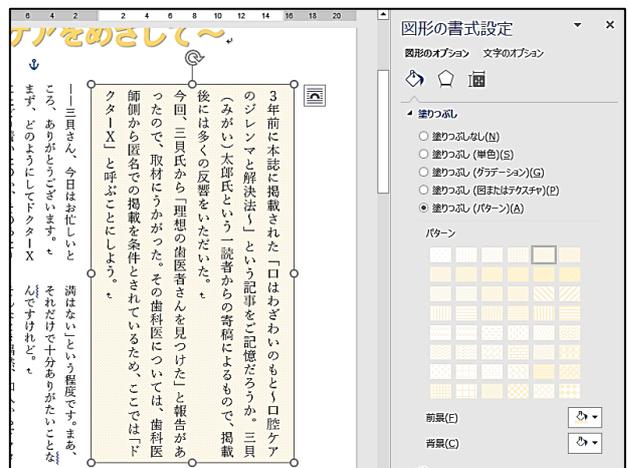
① 1 ページめの最初に、タイトルを入れましょう。「挿入」タブ→「ワードアート」でお好みのデザインのワードアートを選択し、原稿にあるタイトルを入力します。

作品例では、2つのワードアートを組み合わせて使っています。

② 本文の最初に、リードを配置しましょう。

「挿入」タブ→「テキストボックス」→「縦書きテキストボックスの描画」。原稿にあるリードを入力します。このテキストボックスを本文の前に 2 段抜きで配置し、「書式」タブ→「文字列の折り返し」→「四角形」に設定。

フォントサイズや塗りつぶしなど、デザインをお好みで設定します。作品例では、フォントは明朝系 12pt、枠線なし、塗りつぶしは、ベタ塗り印刷が汚くなるので、薄いゴールドのドットパターンにしてあります。



Word253

5. 写真

ページがうまく埋められるように、写真を挿入して、ボリュームを調整します。

- ①「挿入」→「画像」で、用意した写真を挿入。
- ②1段に収まる大きさに、縮小します。文字列の折り返しを「四角形」にして、適切な場所に配置します。
- ③何枚の写真を挿入するかは、最終ページの様子を見て、決めます。



6. 調整

①全体が3ページぴったりに収まるように、工夫しましょう。

次のような方法を使うのが、一般的です。

- ✓ 「標準」スタイルの、フォントサイズや行間を、すこ～しずつ調整。
- ✓ 「余白」のサイズを、すこ～しずつ調整。
- ✓ 挿入した写真をトリミングして、幅を調整。

作品例では、上図のように少し4ページめにはみ出してしまったため、「余白」の調整で、左右の余白を少しだけ小さくしました。

②写真の位置などがズレるので、修正します。



③最後に全体を見直して、おかしいところがあったら調整します。(本文中に半角数字「10」があるので、「ホーム」タブ→「拡張書式」→「縦中横」にします。)